

## 訓練実施結果概要

日 時	9月1日 10:30～12:00	
会 場	保土ヶ谷区花見台4-2 県立保土ヶ谷公園運動広場	
目 的	横浜市と住民，防災関係機関が一体となった総合的な訓練を実施することにより，震災時の迅速的確な初動体制の確立，住民の防災意識の高揚及び関係機関との連携強化を図ること。	
実 施 規 模	参加機関 39機関 参加人員 2000人	
訓 練 項 目	住民による自主防災訓練	<p>地域防災拠点運営訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○避難誘導訓練・本部設置，班編成・避難者数確認訓練・架設トイレ設置訓練・炊き出し訓練・物資受入，配布訓練</li> <li>その他の訓練</li> <li>○初期消火訓練・救出活動訓練・震度体験訓練・煙体験訓練</li> </ul>
	防災関係機関による防災訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集，受伝達訓練・初期消火活動訓練</li> <li>・応急（広域）医療活動訓練・医薬品等の緊急輸送訓練・道路啓開活動訓練・緊急交通路確保訓練・ライフライン復旧訓練・広域応援，緊急物資受領訓練・応急危険度判定調査訓練・中高層ビルからの救出活動訓練・火災防御訓練</li> </ul>
想 定 地 震	震源地 ; 横浜市市域直下 地震の規模 ; マグニチュード6.5 横浜市の最大震度 ; 6強	
訓 練 の 特 徴	<p>1 地域の特性を踏まえた実践的な訓練の場とするために，「住民による自主防災訓練」と「防災関係機関による訓練」の二部構成で実施。</p> <p>2 「住民による自主防災訓練」では，避難誘導訓練，初期消火活動訓練，震度体験・煙体験訓練など，保土ヶ谷区と住民が一体となった住民訓練を実施。</p> <p style="padding-left: 2em;">また，会場内に煙体験ハウス，起震車，NTT「171」の体験の場を設け，午前10時から付近小学校の児童300名が体験訓練を実施。</p> <p>3 「防災関係機関による訓練」では，例年の訓練に加えて，</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「テレビ神奈川アナウンサーによる災害報道」と「市長による市民への呼び掛け」の実演</li> <li>・東京都（東京消防庁）と連携した広域医療活動訓練</li> <li>・協定機関による道路啓開活動訓練（仮設橋の架設，倒壊家屋の撤去等）</li> <li>・陸上自衛隊ヘリコプターによる部隊輸送訓練</li> </ul> <p>を実施。</p>	
参加機関内訳	七都県市広域 応援協定機関	東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県 千葉市・川崎市

	指定行政機関	陸上自衛隊（第104教育大隊・第1機甲教育隊・東部方面航空ヘリコプター隊） 神奈川県警察（第一機動隊・第一交通機動隊・保土ヶ谷警察署） 横浜中央郵便局，横浜南郵便局，保土ヶ谷郵便局
	指定公共機関	東日本電信電話(株)神奈川支店 東京ガス(株)神奈川導管ネットワークセンター 東京電力(株)神奈川支店高島通営業所 日本赤十字社神奈川県支部
	協定機関	(社)横浜市医師会（保土ヶ谷区医師会） (社)横浜市薬剤師会（保土ヶ谷区薬剤師会） (社)神奈川県トラック協会 (社)神奈川県LPガス協会 横浜市下水道管理協同組合 横浜マーチャンダイジングセンター 生活協同組合コープ神奈川 神奈川建設重機協同組合（横浜方面班） 横浜建設業防災作業隊（保土ヶ谷方面班） 横浜市アマチュア無線非常通信協力会（保土ヶ谷支部） 赤帽首都圏軽自動車運送協同組合 横浜中央市場青果卸協同組合 横浜南部市場青果卸協同組合 協同組合横浜総合卸センター (株)テレビ神奈川
	協力機関	保土ヶ谷区消防団 松下通信工業(株) ヒビノ(株) 神糧物産(株) 町の防災組織（保土ヶ谷区26地域防災拠点）